

<第2次総合計画進行管理表>

施策評価表

作成日 令和07年06月19日(木)

1. 基本事項

施策		観光資源の整備と活用	期間	令和5年～令和9年	施策担当部課名	産業振興部 商工振興課
総合計画	大項目	3 活力とにぎわいにあふれるまち	目的・対象			観光資源を発掘・活用し、花園IC周辺エリア及び各道の駅を観光情報の発信拠点として来訪者の市内周遊を促すことにより、市民と来訪者の交流を活性化し、まちに新たな活力を生み出すことを目的とする。
	中項目	2 雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	2 観光資源の整備と活用				
	主要プロジェクト					
重要度・満足度	深谷市は一般的な観光地ではないため、市民は観光を重要施策とは捉えていない状況にある。また、満足度についても低い回答である。これは、単純に必要性の観点から低い回答となっていると考えられる。		施策推進のための主な取組	「ふかや」の魅力を発信する 来訪者が楽しめる空間づくりに取り組む 観光資源のネットワーク化に取り組む		
施策を取り巻く社会状況等	洪沢邸「中の家」やホフマン輪窯、中山道の街並みなど歴史的観光資源のほか、人気ゆるキャラの「ふっかちゃん」や豊富な農畜産物を活用した料理も貴重な観光資源や物産品として可能性がある。					

2. 評価指標

上段は目標値（令和4年度は前期基本計画に基づく目標値、令和5年度以降は後期基本計画に基づく目標値）、下段は実績値

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
			市内観光入込客数	千人	10,918.00	8,871.00	9,137.00	9,411.00
	埼玉県観光入込客数調査（推計・暦年）	千人	4,290.68	5,408.04	5,702.68			
成果指標	年間延べ宿泊者数	千人	106.00	118.00	120.00	123.00	125.00	128.00
	観光予約プラットフォームによる宿泊実績		150.19	172.40	162.52			

3. 一次評価（今後の施策の方向性）

区分	現状維持	1. 現状維持	2. 拡充	3. 縮小
<p>令和6年度は洪沢栄一が肖像となる新一万円札が発行されたことから、洪沢栄一関連施設への来訪者が増加した。また、テレビやインターネット等のメディアで道の駅が多く取り上げられたことから市内の道の駅への来訪者も増加し、観光入込客数も増加となった。今後も深谷への来訪者が増えるよう、また、一過性のもとならないよう市内誘客を促していく。</p>				
		評価者 商工振興課長 茂木 隆行		

4. 改善改革プラン（3. 一次評価を受けての具体的な解決策）

区分	具体的な対応策等
<input type="checkbox"/> 既存事業の拡充	令和6年度に洪沢栄一が肖像となる新一万円札が発行され、関連施設への来訪者も一段落する可能性も考えられる。しかし、現在、深谷を訪問する目的は『道の駅』や『アウトレット』、『深谷の農畜産物』、『ふっかちゃん』など多様化している。さまざまな目的を持って深谷を訪れた方が、市内の他の箇所へも行っていただけるようマップなどを活用し、市内全体の観光入込客数の増加を図っていく。
<input type="checkbox"/> 事業の新規立案	
<input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小	
<input type="checkbox"/> 事務事業の再編	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	

5. 二次評価（所属長の見解）

<p>アウトレットの開業、また洪沢栄一の効果もあり、観光入込客数はコロナ禍以前の状況に戻り、昨年と比べても増加している。今後は、一度深谷へ来た方が、リピーターとなっていただけるよう、また、市内の他のスポットへも訪問していただけるようマップなどを活用し、誘客に努めていく。</p>	
所属長 産業振興部長 三浦 聖樹	